

支援プログラム

事業所名

伊達市ひまわり園

作成日

2024年 12月 12日

法人(事業所)理念	障害児とその保護者の意思と人格を尊重し、個々のニーズに応じた適切な支援を提供します。地域との連携を大切にし、子どもたちが日常生活や集団生活に適應できるよう、心身両面で支援することを目指します。		
支援方針	・伊達市、伊達郡、福島市在住で自閉スペクトラム症をはじめ心身の発達に障がいのあるお子さんを対象としています。価値観を大切にし、自尊心を育むためお子さんにわかり易いように、視覚支援を中心に構造化やスケジュールの活用、視覚的な情報を取り入れて療育・支援活動を行っています。		
営業時間	平日 8時 30分 から 17時 30分 まで	送迎実施の有無	伊達市内(応相談)
支援内容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な身体作りを目的に基本的な生活習慣の確立のための支援 着替え: やり方を視覚化し手助けをしながら進めひとりできるように促していく。 食 事: スプーン、フォーク、箸を適切に扱い食べることができ、食事の後片付けもできるように支援する。 歯磨き: 手順書(視覚化)を準備して嫌がらず磨くことができるようにし習慣化していく。 排 泄: オムツ使用からトイレでの排泄ができるように本人の成長に合わせて支援していく。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭で遊ぶ時間を提供し、遊具の適切な使い方を伝え身体の使い方、動かし方を身に付けることができるようにしていく。 ・バランス感覚を養うために走る、歩く、跳ぶ、ボール投げ等を取り入れた運動スキルの提供をしていく。 ・感覚遊びの提供(砂遊び、粘土遊び、水遊び等) ・手先、指先の使い方としてハサミを使い切る、シール貼り、小さい物を摘み入れる等の課題の提供 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・活動をスケジュールに提示し見通しを持ちながら行動できるように支援する。スケジュールの提示により時間の概念、認知を学ぶことができるように支援していく。 	
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションカードを活用し、相手に伝える練習の機会を提供していく。 ・発語が難しいお子さんにはわかり易い物の絵や写真のカードを見せて発語の練習をしていく。 ・小集団の中で、相手を意識した声かけ(「かして、どうぞ」等)の促しをしていく。 ・困ったときや何かを伝えたいときの表現方法を視覚情報を取り入れながら伝え支援していく。 	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集まりの時間に呼名、絵本の読み聞かせ、ゲームを取り入れて他者を意識すること、順番の理解、順番を守ることを伝えていく。 ・ごっこ遊びの中でルールやマナーを伝えながら相手との関わり方ややり取りの仕方を伝えていく。 ・行事への参加を促し、初めての活動に挑戦してきたことで自信につながるように支援する。 ・社会体験学習できる機会を提供し様々な経験ができたことで自宅以外の場所での過ごし方を学ぶ。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんを養育するのは家族が基本になるため、家族の困りごと、兄弟間の関り等相談し易い環境の提供をしていきます。 ・保護者と事業所間での連携ができるように連絡帳の活用をしていきます。 ・年2回の面談を実施し本人に対する家族の意向を確認していきます。 		
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・就学に向けた支援とその後のライフステージを考えて、必要なスキルを身に付けることができるように支援していきます。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の中での生活を送ることができるように、地域での行事に参加をすることができるように社会体験学習の機会の提供をしていきます。 		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・療育スキル向上のための専門的な研修の参加 ・月1回の職員会議、ケース検討会の実施 ・他事業所との交流(児童発達支援事業所連絡会への参加) ・法人内事業所間の研修 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事 ・保護者参観 ・園外療育(公共機関や公共施設への外出) ・ミニ運動会 		